

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	香川看護専門学校
設置者名	学校法人尽誠学園 大久保直明

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 保健師助産師看護師法施行令及び保健師助産師看護師学校養成所指定規則、看護師等養成所の運営に関する指導ガイドラインを遵守し教育課程運営を行っている。 学科ごとの教育課程は各授業科目を分野ごとに分け、各年次に配当・編成し、教育課程一覧、カリキュラム構造図を講義要綱で学生に示している。講義要綱は入学時に利用方法などを説明するとともに、各科目の初回講義時に授業の進め方、学習目標、評価の方法などを再度説明している。 授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法については各科目のシラバスの必須の項目とし、講義要綱として編集し学生に 1 年次の始業時に配布している。授業計画が変更になった場合は、随時差し替えを行っている。教育課程の中で、臨地実習に関わる部分を実習要綱として区分し、講義要綱に準じて編集している。実習要綱は1年次の実習開始までに利用方法などを説明している。講義・実習終了時には学生による講義・実習指導の評価、卒業時には卒業生によるカリキュラムについての評価を行い、その結果を各学科で 8 月に検討し、次年度の授業計画に反映させる内容を整理し、各担当教員がシラバスを 1 月までに作成している。シラバスは各学科で講義調整担当の教員を中心に3月までに、授業形態、到達目標、授業の概要、授業方法などが適正に記載できているか、誤字・脱字の有無などを3回以上チェックしている。実習要綱も講義要綱に準じて、実習調整者の教員を中心に編集している。さらにホームページ内の学校評価の報告書で公表している。	
授業計画書の公表方法	講義要綱、学生便覧
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 学修成果の評価については前期及び後期の終了時に単位認定会議で報告し、履修規程に基づいた単位履修の状況、科目試験結果の分布状況、学習進捗の確認を行っている。科目試験結果の下位のものについては、面接を行い学生の状況を把握するように努めており、学生の状況により、個別の学習支援により学習意欲を持続させるよう相談に応じている。 単位認定会議では、出席状況、科目試験結果等から単位履修・進級認定し、単位履修状況を学生に通知している。	
3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 講義・実習に必要な時間数の出席と当該科目の評価により単位履修を認定している。科目の評価は優(100点～80点)良(79点～70点)可(69点～60点) 不可(60点未満)の4段階とし、可以上を合格としている。 成績評価の指標は講義要綱、学生便覧にて公表している。 成績分布状況はヒストグラムを用いて、到達目標に沿った問題であるかどうか、また、偏向性の有無や問題の妥当性などについて前期・後期で検討している。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	講義要綱、実習要綱
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 卒業要件については、学則、学則細則、履修規程に明文化し、学生便覧によって学生に説明している。各学科において卒業認定に係る学科会議で検討後、卒業認定会議で出席状況、単位履修状況から認定している。卒業の認定・単位認定については文書で通知している。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	学生便覧